

## 第五回 こども教育サポート賞 紹介

### こどもたちの成長を見守って

「森の宮を守る会」代表 岡村利成

「森の宮を守る会」は大野見北地区にあるボランティア団体である。大野見北小学校の児童が少なくなったことを危惧し、

#### 七夕の行事を児童と共に

平成十二年より大野見北小学校の学校行事の支援活動を行なっている。また、児童が農村社会を理解することを目指し、文化継承の取り組みを行い、児童の健全育成、並びに地元の発展に貢献している。活動は、毎年四月、全校児童と同数のこいのぼりを泳がせ新入生の入学を祝うことから始まり、年間を通して次のような取



北っ子太鼓の東京国際和太鼓コンテスト応援(20年・21年度)



新入生歓迎の風景

り組みを進め、学校や地域を元気にし、自信を持たせ、児童の意欲づくりに貢献している。

#### (主な取り組み)

- ・こいのぼり…入学や進級祝い
- ・米や麦つくり…植え付けや刈り取り、脱穀の手伝い
- ・七夕祭り…昔から地域に伝わる馬を作りながら、お年寄りから子ども頃の遊びや生活について聞かせてもらう
- ・草刈…田んぼや畑周辺、水泳場の草刈
- ・風鈴作り…講師招聘や材料準備と風鈴づくり
- ・運動会…前日の準備や後片付けの手伝い
- ・北地区音楽会…北っ子太鼓や町内中学校音楽部による音楽

#### 会開催

- ・収穫祭…商品作りの手伝い
- ・餅つき…収穫した餅米で餅をつき、交流する。
- ・クリスマス…山から樅ノ木を切ってきて、子どもと一緒に飾りつけをする。

・北っ子太鼓…年間を通して取り組んでいる和太鼓への応援  
小規模校で人手が不足し、実行困難な学校行事等の取り組みも「森の宮を守る会」の援助により、働くことの大変さや喜びを体で感じながら満足できる成果を上げることができた。  
学校休校後も、こいのぼりを上げたり、合宿通学で七夕の馬作りをしてくれたり、北っ子太鼓や町内中学校による音楽会を開いて、児童を励まし続けている。

(中土佐町教育委員会)